

令和6年度 わかば療育園はみんぐ 児童発達支援 自己評価結果

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		日頃から療育環境について確認し、必要に応じて整備を行っています。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		定員やこどもの状態等を考慮し、職員を配置するようにしています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		こどもにとって分かりやすい生活環境を心がけ、職員間で検討し整備するようにしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		劣化物品の見直し等、清潔で心地よく過ごせる環境になるよう努めます。活動に合わせた空間を提供しています。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		こどもの状態に応じて個別の部屋を提供することができます。
業務改善	6 業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか。	○		職員全体で目標を確認し、振り返りを行っています。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		直接、保護者からいただいたご意見やアンケート結果等をもとに、業務改善に努めています。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		定期的な職員会議やアンケートを実施しています。出された意見を職員で話し合い、業務改善につなげています。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	外部評価を受けることができていませんが、これまでの評価結果をもとに業務改善に努めています。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		研修を受ける機会や開催する機会が確保されています。研修内容を職員全体で共有し、資質向上に努めています。
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		支援プログラムを作成し、ホームページに公表しています。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		ニーズや課題を把握し、アセスメントを行い、支援計画を作成しています。

適切な支援の提供	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		こどもの支援に関わる職員と児童発達支援管理責任者が、こどもの安心感や成長につながるよう話し合い、支援計画を作成しています。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		支援に携わる前に支援計画を再確認する機会がもてるよう努めます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		こどもの適応行動や支援の手立てを明らかにするために、フォーマル・インフォーマルなアセスメントツールを使用しています。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		各支援のねらい及び支援内容を踏まえて、具体的な支援内容を設定しています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		集団療育の立案はチームで行っています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		子どもさんの発達段階や特性、興味関心に応じたプログラムを提供しています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		作成しています。
	20	チームで支援を行う場合、支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		集団療育実施前には職員間で必ず打ち合わせを行い、チームで連携して支援を行っています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		集団療育実施後には職員間で必ず振り返りを行っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		記録をとり、その内容を支援に生かしています。
23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		定期的にモニタリングを行い、必要に応じて見直しを行っています。	

関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		相談支援事業所が主催する会議に、できる限り、こどもの状態を把握している職員が参加しています。参加が難しい場合は相談支援専門員と電話等で連携しています。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		関係機関と連携して支援を行う体制を整えています。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		インクルージョン推進の観点から支援を行うようにしています。その際に、保育所や幼稚園等と連携を行い、相互理解を図るようにしています。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		こどもの状態や保護者の意見を踏まえ、小学校等との間で情報共有や相互理解を図るようにしています。
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		○	現在、連携の機会は少ないですが、必要に応じて連携し助言等を受けます。
	29	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		療育後に保護者とこどもの状況について伝え合っています。集団療育ではアンケートを用いて状況や課題を把握しています。必要に応じて個別相談を実施し、共通理解を図るようにしています。
	30	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		今後も保護者の対応力の向上を図ることを意識し、研修会の実施を企画検討していきます。
	31	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		行っています。
	32	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		個別療育時や個別相談の際に、確認するようにしています。
	33	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		速やかに同意が得れるよう努めます。
34	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		個別療育時等に子育ての悩み事等がないか確認するように心がけ、必要に応じて個別相談を実施しています。	

	35	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○	現在、機会は殆どありませんが、保護者向け研修会を実施しておりますので、交流スタイルの研修内容も検討していきます。また、地域の情報を紹介できるよう努めます。
保護者への説明等	36	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	体制を整備し、迅速に対応するようにしています。
	37	定期的に通信等を発行することやHP等を活用することにより、活動概要や行事予定等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○	通信を作成し、事業所の取り組みやお知らせ等を発信しています。
	38	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	個人情報に十分留意しています。
	39	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○	相手の立場に立った意思疎通や情報伝達を心がけています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○	プライバシー保護や安全面、感染症予防の観点から地域住民に事業所へ入っていただく取り組みはしておりません。しかし、HPに通信を掲載したり実習生を受け入れたりして、開かれた事業運営に努めています。
非常時等の対応	41	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○	各種マニュアルは策定され、職員に周知しています。ご家族等に知っていただけるよう努めます。定期的に訓練を実施しています。
	42	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○	業務継続計画（BCP）を策定し、定期的に災害避難訓練を行っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○	こどもの状況を把握しています。あらためて把握する項目や確認方法について再検討します。
	44	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○	当事業所では食物の提供が常にプログラムの中に組み込まれてはいません。しかし、契約時に食物アレルギーの有無を把握しています。
	45	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○	安全計画を作成し、定期的に研修や訓練、施設や備品の点検を行っています。
	46	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○	安全計画に基づく取組内容について、契約時や療育時に周知していきます。

47	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事案発生後、速やかにその事案を職員間で共有し、再発防止策について検討しています。
48	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		研修の機会を確保し、虐待防止に努めています。
49	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		療育者はこどもの様子を丁寧に観察し対応していきます。

回収数34名（回収率69%）

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34				
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	33	1			
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	34				
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	32	1	1		
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	33	1		・こどもに寄り添っていただいています。とても感謝です。	・今後も子どもの発達段階や課題、興味関心等を踏まえて、活動プログラムを作成していきます。
保護者への説明等	⑥ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	33	1			
	⑦ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	34			・普段のこどもの様子について話をし、今後の活動等に反映していただいているのでうれしいです。	・引き続き、ご家族等とこどもについて共通理解を図っていきます。
	⑧ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31	3		・いつも聞いて下さりありがとうございます。	・今後も適切にご助言できるよう研鑽に努めます。
	⑨ 保護者向け研修会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	21	10	3		
	⑩ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	26	8			

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑪	子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮がなされて いるか	31	3			
	⑫	個人情報に十分注意しているか	34				
非常時 等の 対応	⑬	緊急時対応マニュアル、防犯マ ニュアル、感染症対応マニユアル を策定し、保護者に周知・説明さ れているか	27	6	1		
	⑭	非常災害の発生に備え、定期的 に避難・救出、その他必要な訓練が 行われているか	22	11	1		
満足 度	⑮	子どもは通所を楽しみにしている か	34			・こんどいつ行く？とワ クワクしています。	・引き続き、楽し みな通所となるよ う努めます。
	⑯	事業所の支援に満足しているか	33	1		・成長を感じています。	・今後ご家族等 と協力して支援に 満足していただ けるよう努めます。

令和6年度 わかば療育園はみんぐ 放課後等デイサービス 自己評価結果

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		日頃から療育環境について確認し、必要に応じて整備を行っています。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		定員やこどもの状態等を考慮し、職員を配置するようにしています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		こどもにとって分かりやすい生活環境を心がけ、職員間で検討し整備するようにしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		劣化物品の見直し等、清潔で心地よく過ごせる環境になるよう努めます。活動に合わせた空間を提供しています。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		こどもの状態に応じて個別の部屋を提供することができます。
業務改善	6 業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか。	○		職員全体で目標を確認し、振り返りを行っています。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		直接、保護者からいただいたご意見やアンケート結果等をもとに、業務改善に努めています。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		定期的な職員会議やアンケートを実施しています。出された意見を職員で話し合い、業務改善につなげています。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	外部評価を受けることができていませんが、これまでの評価結果をもとに業務改善に努めています。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		研修を受ける機会や開催する機会が確保されています。研修内容を職員全体で共有し、資質向上に努めています。
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		支援プログラムを作成し、ホームページに公表しています。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		ニーズや課題を把握し、アセスメントを行い、支援計画を作成しています。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		こどもの支援に関わる職員と児童発達支援管理責任者が、こどもの安心感や成長につながるよう話し合い、支援計画を作成しています。

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
適切な支援の提供	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		支援に携わる前に支援計画を再確認する機会がもてるよう努めます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		こどもの適応行動や支援の手立てを明らかにするために、フォーマル・インフォーマルなアセスメントツールを使用しています。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		各支援のねらい及び支援内容を踏まえて、具体的な支援内容を設定しています。
	17	活動プログラムの立案を必要に応じてチームで行っているか。	○		集団療育の立案はチームで行っています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		子どもさんの発達段階や特性、興味関心に応じたプログラムを提供しています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		作成しています。
	20	チームで支援を行う場合、支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		集団療育実施前には職員間で必ず打ち合わせを行い、チームで連携して支援を行っています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		集団療育実施後には職員間で必ず振り返りを行っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		記録をとり、その内容を支援に生かしています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		定期的にモニタリングを行い、必要に応じて見直しを行っています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」 ^{※注1} を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		「4つの基本活動」を踏まえ、こどもが意欲をもって成功体験につながるよう支援をしています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		こどものコミュニケーション能力を確認し、自己決定の体験につながるよう支援をしています。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		相談支援事業所が主催する会議に、できる限り、こどもの状態を把握している職員が参加しています。参加が難しい場合は相談支援専門員と電話等で連携しています。

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
関係機関や保護者との連携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		関係機関と連携して支援を行う体制を整えています。
	28	学校との情報共有や連絡調整を適切に行っているか。	○		こどもの状態や保護者の意見を踏まえ、学校と情報共有や連絡調整を行っています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		こどもの状態や保護者の意見を踏まえ、保育所等との間で情報共有や相互理解を図るようにしています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		該当する利用者は少ないですが、必要な方に対しては連携を行っています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○	現在、連携の機会は少ないですが、必要に応じて連携し助言等を受けます。
	32	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		○	開所時間と重なり十分参加できていませんが、議事録等を共有するようにしています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		療育後に保護者とこどもの状況について伝え合っています。集団療育ではアンケートを用いて状況や課題を把握しています。必要に応じて個別相談を実施し、共通理解を図るようにしています。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		今後も保護者の対応力の向上を図ることを意識し、研修会の実施を企画検討していきます。
保護者へ	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		行っています。
	36	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		個別療育時や個別相談の際に、確認するようにしています。
	37	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		速やかに同意が得れるよう努めます。
	38	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		個別療育時等に子育ての悩み事等がないか確認するように心がけ、必要に応じて個別相談を実施しています。
	39	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	現在、機会は殆どありませんが、保護者向け研修会を実施しておりますので、交流スタイルの研修内容も検討していきます。また、地域の情報を紹介できるよう努めます。

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
の 説 明 等	40	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		体制を整備し、迅速に対応するようにしています。
	41	定期的に通信等を発行することやHP等を活用することにより、活動概要や行事予定等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		通信を作成し、事業所の取り組みやお知らせ等を発信しています。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報に十分留意しています。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		相手の立場に立った意思疎通や情報伝達を心がけています。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	プライバシー保護や安全面、感染症予防の観点から地域住民に事業所へ入っていただく取り組みはしておりません。しかし、HPに通信を掲載したり実習生を受け入れたりして、開かれた事業運営に努めています。
非 常 時 等 の 対 応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各種マニュアルは策定され、職員に周知しています。ご家族等に知っていただけるよう努めます。定期的に訓練を実施しています。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		業務継続計画（BCP）を策定し、定期的に災害避難訓練を行っています。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		こどもの状況を把握しています。あらためて把握する項目や確認方法について再検討します。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		当事業所では食物の提供が常にプログラムの中に組み込まれてはいません。しかし、契約時に食物アレルギーの有無を把握しています。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画を作成し、定期的に研修や訓練、施設や備品の点検を行っています。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		安全計画に基づく取組内容について、契約時や療育時に周知していきます。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事案発生後、速やかにその事案を職員間で共有し、再発防止策について検討しています。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		研修の機会を確保し、虐待防止に努めています。

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		療育者はこどもの様子を丁寧に観察し対応していきます。

回収数 130名 (回収率 96%)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	126	4		1	・十分広いスペースでしっかり活動できています。 ・前より明るい建物になり嫌がらなくなりました。	・引き続き、今後もこどもの状態や活動に応じてスペースを検討します。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	120	8	1	1	・先生のスキルが高く、子どもの成長につながっています。 ・専門性の高い先生方にとっても丁寧で分かりやすい指導をいただいています。 ・予約がとれなくて困ることはない。	・引き続き、スキル向上に努めます。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	125	4		1	・気にしたことがない。	・利用者の立場にたった環境整備に努めます。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	124	5		1	・親身になって話を聞いて下さいます。	・丁寧なニーズ聴取や客観的な分析を行い、計画に反映します。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	125	4		1	・毎回成長に合わせた内容のプログラムを組んでいただいています。 ・毎日違うことを楽しくやらせていただいています。	・子どもの発達段階や課題、興味関心等を踏まえて、活動プログラムを作成していきます。
	⑥ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	120	5		1		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑦	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	120	9		1	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも親身になって相談に乗ってくださりとても助かっています。 ・なかなか予約が取りづらいので急な相談があった時に早めに対応ができるようにしてほしい ・月に1回のグループ活動ということもあって共通理解を深めるには時間が足りないと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用の頻度は少ないですが、お会いした時にこどもの様子を丁寧に見て、保護者のご心配事等を傾聴します。また、個別相談も活用し共通理解に努めます。
	⑧	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	115	14		1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものことをよく見てくださっていて、質問すると親身に答えてくださいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も適切にご助言できるよう研鑽に努めます。
	⑨	保護者向け研修会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	94	30	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・先日保護者向けの研修会とてもよかったです。 ・他の会があれば行ってみたい。 ・もっと研修があるとうれしい。保護者座談会などもあるとうれしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流型の研修会等、保護者の方にとって有意義な内容となるよう企画検討します。
	⑩	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	94	33		3	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情がありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も苦情があれば、迅速に対応します。
	⑪	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	119	9	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・子が勝手に話すと怒る子なので子のプライバシーに配慮しないとイケず、親が思ったことを全ては話せない。ただそれで特には困っていない。良くしてくれてありがとうございます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもの受け止め方に配慮し、意思疎通や情報伝達をしていきます。
	⑫	個人情報に十分注意しているか	121	5		4	<ul style="list-style-type: none"> ・わからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、個人情報には十分注意します。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	⑬	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	88	36	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 聞いたかどうかは覚えていない。 すみません分からないです。 	<ul style="list-style-type: none"> マニュアルは策定しておりますが、ご家族等に知っていただけるよう努めます。
	⑭	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出、その他必要な訓練が行われているか	67	55	7	1	<ul style="list-style-type: none"> 知りません。 やってるかどうかは分からないです。 	<ul style="list-style-type: none"> こどもの過敏性等を配慮し、利用者数が少ない時間帯に定期的実施しております。
満足度	⑮	子どもは通所を楽しみにしているか	121	8	1		<ul style="list-style-type: none"> いつも、とても楽しみにしています。 子どもの癒しになっています。 緊張していい感じである（始め頃）人が変わるといい雰囲気である。 先生方はたくさん考えてくださっているのに申し訳ないです。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、楽しみな通所となるよう努めます。
	⑯	事業所の支援に満足しているか	124	6			<ul style="list-style-type: none"> 利用できる回数が増えたらもっと良いと思います。はみんぐも訪問も月1、年では定着は難しいです。 高学年になっても通所したいです。 子どもは特性が強く出ているのでまだまだ道が長いかなと思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 待機者を考慮し、支援頻度や期間に制限がありますが、地域の現状を考慮し検討していきます。引き続き、ご家族等と協力して支援に満足していただけるよう努めます。

令和6年度 わかば療育園はみんぐ 保育所等訪問支援 自己評価結果

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
体制整備	1	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		職員配置数は適切ではありますが、タイムリーに実施できない場合があるため検討が必要です。
	2	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか。	○		職員全体で目標を確認し、振り返りを行っています。
業務改善	3	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		直接、保護者からいただいたご意見やアンケート結果等をもとに、業務改善に努めています。
	4	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		定期的な職員会議やアンケートを実施しています。出された意見について職員で話し合い、業務改善につなげています。
	5	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	外部評価を受けることができていませんが、これまでの評価結果をもとに業務改善に努めています。
	6	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		研修を受ける機会や開催する機会が確保されています。研修内容を職員全体で共有し、資質向上に努めています。
	7	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		ニーズや課題を把握し、アセスメントを行い、支援計画を作成しています。
適切な支援の提供	8	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		こどもの支援に関わる職員と児童発達支援管理責任者が、こどもの安心感や成長につながるよう話し合い、支援計画を作成しています。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		連携し、担任等のご意見を踏まえて計画内容を検討しています。
	10	保育所等訪問支援計画が必要に応じて職員間で共有され、計画に沿った支援が行えるようになっているか。	○		会議や打ち合わせ等で共有し、支援に生かすようにしています。
	11	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		こどもの適応行動や支援の手立て明らかにするために、フォーマル・インフォーマルなアセスメントツールを使用しています。

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
適切な支援の提供	12	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		ガイドラインを職員全体で確認し、その内容を踏まえて具体的な支援内容を設定するように努めています。
	13	支援終了後には、こどもと関係する職員間で振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		共有しています。
	14	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		あらかじめ保護者や訪問先施設から聴取したり、HP等で施設先の情報を確認したりして支援を行っています。
	15	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		記録をとり、その内容を支援に生かしています。
	16	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています。
	17	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		相談支援事業所が主催する会議に、できる限り、こどもの状態を把握している職員が参加しています。参加が難しい場合は相談支援専門員と電話等で連携しています。
関係機関や保護者との連携	18	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		関係機関と連携して支援を行う体制を整えています。
	19	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		こどもの状態や保護者の意見を踏まえ、保育所等や学校との間で情報共有や相互理解を図るようにしています。
	20	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		訪問支援、巡回相談などに関する研修があれば受けた
	21	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		○	開所時間と重なり十分参加できていませんが、議事録等を共有するようにしています。
	22	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		療育後に保護者とこどもの状況について伝え合っています。集団療育ではアンケートを用いて状況や課題を把握しています。必要に応じて個別相談を実施し、共通理解を図るようにしています。
	23	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		今後も保護者の対応力の向上を図ることを意識し、研修会の実施を企画検討していきます。

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者等への説明等	24	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		行っています。
	25	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		実施前に訪問先施設へ連絡をして、訪問支援の趣旨や目的等について説明をしています。
	26	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		個別療育時や個別相談の際に、確認するようにしています。
	27	保育所等訪問支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		速やかに同意が得れるよう努めます。
	28	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		個別療育時等に子育ての悩み事等がないか確認するように心がけ、必要に応じて個別相談を実施しています。
	29	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	現在、機会は殆どありませんが、保護者向け研修会を実施しておりますので、交流スタイルの研修内容も検討していきます。また、地域の情報を紹介できるよう努めます。
	30	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		体制を整備し、迅速に対応するようにしています。
	31	定期的に通信等を発行することや、HP等を活用することにより、活動概要等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		通信を作成し、事業所の取り組みやお知らせ等を発信しています。
	32	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報に十分留意しています。
	33	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		相手の立場に立った意思疎通や情報伝達を心がけています。
訪問先施設等	34	訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、信頼関係を築きながら専門的な助言を行っているか。	○		体制を整えています。信頼関係を築き専門的な助言が行えるよう研鑽に努めます。
	35	保育所等訪問支援（こどもの観察等）実施後に、訪問先施設と連携を行っているか。	○		こどもの様子や家族等の意見を把握しながら、必要に応じて行っています。

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
訪問先施設への説明等	36	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		個別相談等で行っています。
	37	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報に十分留意しています。
非常時等の対応	38	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各種マニュアルは策定され、職員に周知しています。ご家族等に知っていただけるよう努めます。定期的に訓練を実施しています。
	39	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画を作成し、定期的に研修や訓練、施設や備品の点検を行っています。
	40	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事案発生後、速やかにその事案を職員間で共有し、再発防止策について検討しています。
	41	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		研修の機会を確保し、虐待防止に努めています。
	42	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で支援を行っているか。	○		職員はこどもの様子を丁寧に観察し対応していきます。

回収数 19名 (回収率 95%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	事業所はプライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	19						
	2	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	18	1					
	3	訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	17	2					
	4	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	15	2	1	1			
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18			1			
	6	こどもや保護者、訪問先施設のニーズや課題が分析された上で訪問支援が行われるような個別支援計画が作成されていると思いますか。	16	1	2			・個別支援計画が更新されていない。	・速やかに共有、同意が得れるようにします。
	7	訪問先施設に配慮して訪問支援が実施されていると思いますか。	19						
	8	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18		1				
	9	個別支援計画書に基づき、訪問支援の内容の説明がなされましたか。	17	1	1				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	10	事業所では、保護者向けの研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	17		1	1			
	11	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	18				1		
	12	面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18				1	・とても助かっています。	・今後も適切にご助言できるよう研鑽に努めます。
	13	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18				1		
	14	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	1			1	・すぐに動いてもらえるので安心できます。	・今後も苦情があれば、迅速に対応します。
	15	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	1			1		
	16	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	17			1	1		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	17	支援実施後、事業所は保護者へ訪問内容について共有がなされていますか。	17			1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者では気づかない、子供の困り感や支援方法を専門的な視点からアドバイスもらえたり、学校に伝えてもらえたりして助かる。 ・その日に電話で説明してくれるので不安がないです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も実施後に訪問内容について共有し、こどもの成長に役立てるようになります。
	18	通信やHP等で活動概要等の情報や自己評価の結果を発信されていますか。	8	2	1	7	1		
	19	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	1		1	1		
非常時等の 対応	20	安全面に配慮して訪問支援が行われていると思いますか。	17	1			1		
満足度	21	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	18				1		
	22	事業所の支援に満足していますか。	15	2			2		

回収数 23施設（回収率 82%）

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	20	3		<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供の特徴を的確に捉えて大変わかりやすかったです。気分が乗らない日は細かく活動（課題）を区切るなどこちらが主体的に子供の気持ちを切り替えるような補助についてアドバイスをいただきました。 ・ 課題に対する具体的な支援方法で効果的だったが、全体指導では難しい。家庭と学校両方で取り組む方法だと良い。 ・ 学校が始まってばかりの頃、戸惑いの多い児童への対応の仕方を丁寧にアドバイスいただきました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の結果を職員全体で共有し、全体指導のなかで取り入れられることや家庭と学校両方で取り組める支援方法について考え、ご助言できるよう取り組みます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	21	2		<ul style="list-style-type: none"> ・ 決して知識を押し付けるのではなく、とても丁寧に療育での子供の様子を教えていただきました。満足しています。 ・ 来校された時、様々な面でアドバイスいただきました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、療育時の様子や検査結果で得られたことと、学校訪問時のこどもの様子を踏まえて、具体的にご助言できるよう研鑽に努めます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	20	3		<ul style="list-style-type: none"> ・ 園の様子とは少し違った子供の姿を伝えてくれ、こちらの質問にとっても解りやすく答えてくれました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園や学校の先生方のご意見を丁寧に聴きし、こどもの成長につながるよう共に考えていきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	15	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・はみんぐに通うようになったことで集中力がついてきたように感じた。また療育の内容も具体的に教えてもらったので参考にしたいと思いました。課題はありますが、軽減につながりました。 ・はみんぐでの様子を教えていただき、学校での課題と共通点があることが分かったので、支援の仕方を考えることができた。 ・学校からのお願いで行われた訪問ではないので困りごとの支援が違ったため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園や学校の困りごとや方針を丁寧にお聴きし、ニーズに沿った訪問支援となるよう連携内容等を検討していきます。そして、活用していただきやすい指導方法等についてご助言できるよう研鑽に努めます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	19	4		<ul style="list-style-type: none"> ・知らなかった子供の一面を知ることができ、とてもありがたいです。今回療育の先生が訪問してくださった時、「わざわざ来ていただいてありがとうございます」と先生に言ったそうで、成長を感じました。満足しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はみんぐ職員も園や学校でこどもの様子を観察し、知らなかったこどもの一面を知ることができます。こどもが園や学校で生き生きと充実して過ごせるよう、引き続き、先生方と考えていきます。